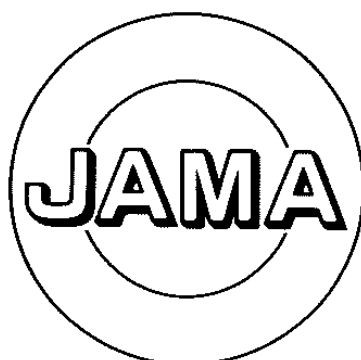


一般社団法人 日本自動販売協会
第 3 回 定時総会資料



2022 年 5 月 26 日 (木曜日)

一般社団法人

日本自動販売協会

JAPAN AUTOMATIC MERCHANDISING ASSOCIATION

目 次

『審議事項』第1号議案 2021年度 事業報告	1~11
I. 事業概要	
II. 会員の移動	
III. 本部總會	
IV. 役員会	
V. 各委員会	
1. 食品衛生委員会	
2. 事業推進委員会	
3. 広報総務委員会	
4. システム委員会	
VI. 優秀社員表彰	
VII. 「清涼飲料自販機協議会」活動	
『審議事項』第2号議案 2021年度 収支報告	12~17
I. 財産目録	
II. 貸借対照表	
III. 収支計算書	
IV. 損益計算書(正味財産増減計算表)	
V. 監査報告書	
『審議事項』第3号議案 2022年度 事業計画(案).....	18
『審議事項』第4号議案 2022年度 収支予算(案).....	19
『審議事項』第5号議案 理事退任に伴う後任理事の選任	20

2021 年度 事業報告

自 2021 年 4 月 1 日

至 2022 年 3 月 31 日

I. 事業概要

1. 社会経済の動き

2021 年度の日本経済は、年初からの 9 ヶ月間のうち実に 8 ヶ月弱が新型コロナの感染拡大を受けた緊急事態宣言下となり、景気は落ち込みと持ち直しを繰り返し、東京五輪は無観客で景気押し上げ効果は限定的となりました。通年の実質 GDP 成長率は前年比 2.5% 程度のプラスで着地したが、2020 年の大幅なマイナス成長(▲4.5%)を埋め合わせるには程遠く、脱コロナに向けて一步前に進んだという程度の停滞が続いた 1 年となりました。

2. 業界の動き

清涼飲料業界は、3 年振りに生産量が増加しましたが、新型コロナウイルス感染症対策の影響と 8 月の記録的長雨により 2019 年並みの実績には至りませんでした。また、販売数量は前年比 101% の実績となりました。

飲料自販機業界は、2020 年同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による「人の移動の減少、テレワークの定着等」の大きな影響を受けインロケを中心に前年マイナスの厳しい結果となりました。一方、飲料自販機は新サービスの拡大(サブスクリプション、顔認証、フードロス自販機等)の取組みが進展しました。

また、清涼飲料業界の自販機の取組みとして、自販機横の新機能リサイクルボックスの実証実験を展開し自販機リサイクルボックス(以下、自販機 RB)内の異物低減に成果を収めることができました(2022 年度の自販機 RB の活動に繋がる成果を収めました)。

3. 協会の活動

日本自動販売協会は、2021 年度、新型コロナウイルス感染症の影響により多くの支部總會等を中止する結果となり正会員並びに賛助会員の皆様にとって不十分、不満足な協会運営となったことを本事業報告にてお詫びいたします。

2021 年度の最大の成果は、自販機 RB の異物混入率増加の問題が国会の環境委員会で取り上げられ(公明党斉藤副代表の 5 月 28 日の政府への質問:森会長の 3 月 24 日陳情活動の成果)、環境省との「自販機 RB の問題解決検討会」が 7 月スタートし、2022 年度の「自販機業界団体・環境省・地方自治体の問題解決の協議会(仮称)」の発足が決定したことであり、長年の自販機 RB の問題解決への大きな前進となりました。

協会の活動においては、委員会を中心に、下記の重点的な取組みを行ないました。

- ① 広報総務委員会は、東海支部をモデル支部とし支部業務の標準化と本部への一部移管に着手し成果を収め 2022 年度の他支部への拡大の基盤が整備できました。
- ② 食品衛生委員会は、改正食品衛生法(2021 年 6 月施行)の会員向けの資料の更新を行ない会員への周知を行ないました。また、厚生労働省と「営業届出対象のカップ式自販機の適合確認作業」の業務委託契約を締結しました。一方、「カップ式自販機自主品質検査」を実施し、全てが適合となり、品質管理に万全な体制を確立しました。
- ③ 事業推進委員会は、業界の健全な発展を目的とした「自販機業界の物流に係わる業界指針」「新 500 円発行に係わる考え方」「自販機 RB に係わる業界指針」「自販機:PET ボトル商品に関する業界指針」の策定、会員への発信を行ないました。
- ④ システム委員会は、計画通りに「JAMA 推奨電子マネー」の導入を行ない会員に高性能・低価格のキャッシュレス機器の提供を実現しました。
- ⑤ 働き方改革の取組みとして、厚生労働省の助成金の認可を受け当協会 HP に「働き方特設サイト」を開設し、自販機オペレーター業界及びルートセールス業務のポジティブな理解と認知度向上を推進しました。
- ⑥ 2021 年度は、運営正会員 26 社が加盟し組織体制の強化が進展しました。
- ⑦ 業界連携活動として、自販機 RB ワーキンググループを立上げ自販機 RB に係わる業界統一のインナー活動(啓発の統一ステッカー貼付活動等)を展開しました。

4. 2022 年度の基本方針

2022 年度は、2021 年中期計画の目標である①自販機業界の収益率の向上②公正な競争体制の確立③共同事業の実行・拡大の実現に向けて資源を集中し活動を行ないます。2022 年度、自販機ビジネスは変革による「収益率の向上」が喫緊の課題です。具体的には①自販機業界の収益率向上に繋がるガイドライン及び自主基準の制定(改訂含む)、定着②自販機 RB に係わるコスト削減、業務削減実現の重点取組みを行ないます。この 2 つの重点取組みの実現の為に、「従来の業界の商慣習・常識を疑う会員の皆様の主体的な変革活動」が必要になります。そして、変革の実行の為に、業界の「協調」と「信頼関係」を軸とした協力体制が必要となりますので宜しくお願いいたします。上記の 2 つの重点取組みと並行して「自販機:ペットボトル排除(販売中止)」への対応策の策定・実行を推進します。この対応策の実行は、当協会の提案により従来の自販機業界の枠を超えた広義の業界(ペットボトル業界等含む)の活動として展開しますので会員の皆様の積極的な参画をお願いいたします。

当協会は、個社ではできない「協調」の為に「場づくりとつなぎ」及び「業界のベクトル統一」の為に「調整活動」の役割を実践してまいります。

2022 年度、自販機業界の「持続的な成長の実現」を目指し、会員価値・お客様価値・社会価値に貢献する取組みを会員の皆様のご協力のもと実行してまいりますのでよろしくお願い致します。

II. 本部会員の移動

1. 会員の移動状況

会員区分	2021年度期首	年度中加入	年度中退会	2021年度期末
運営正会員	105	26	8	123
商権正会員	0			0
メーカー正会員	8	1	1	8
賛助会員	37	5	2	40

【入退会内訳】

■ 入会

□ 運営正会員

1. 株式会社New Innovations (2021年 4月)
2. 東京ヤクルト販売株式会社 (2021年 5月)
3. 群馬ヤクルト販売株式会社 (2021年 5月)
4. 古河ヤクルト販売株式会社 (2021年 5月)
5. 近畿中央ヤクルト販売株式会社 (2021年 5月)
6. 神戸中央ヤクルト販売株式会社 (2021年 5月)
7. 中央静岡ヤクルト販売株式会社 (2021年 5月)
8. 厚木ヤクルト販売株式会社 (2021年 5月)
9. 水戸ヤクルト販売株式会社 (2021年 6月)
10. 上越ヤクルト販売株式会社 (2021年 6月)
11. 神奈川東部ヤクルト販売株式会社 (2021年 6月)
12. 株式会社ヤクルト東海 (2021年 6月)
13. 大阪東部ヤクルト販売株式会社 (2021年 6月)
14. 佐賀県ヤクルト販売株式会社 (2021年 7月)
15. 郡山ヤクルト販売株式会社 (2021年 8月)
16. 沖縄サンボッカ株式会社 (2021年 8月)
17. 堺ヤクルト販売株式会社 (2021年 9月)
18. 七尾ヤクルト販売株式会社 (2021年 9月)
19. 千葉県ヤクルト販売株式会社 (2021年 9月)
20. 松本鉱泉株式会社 (2021年 10月)
21. 新広島ヤクルト販売株式会社 (2021年 10月)
22. 千成ヤクルト販売株式会社 (2021年 11月)
23. 岩手ヤクルト販売株式会社 (2021年 12月)
24. サントリービバレッジソリューション株式会社 (2022年 1月)
25. 福島ヤクルト販売株式会社 (2022年 3月)
26. 富山ヤクルト販売株式会社 (2022年 3月)

- メーカー正会員
 1. サントリーフーズ株式会社 (2022年 1月)

- 賛助会員
 1. 彩源株式会社 (2021年 11月)
 2. ガラスリソーシング株式会社 (2021年 11月)
 3. ベストレーディング株式会社 (2021年 11月)
 4. 株式会社トーヨー (2022年 1月)
 5. ウム・ヴェルト株式会社 (2022年 2月)

■ **退会**

- 運営正会員
 1. 株式会社ハピネス (2021年 4月)
 2. 株式会社マルシン (2021年 4月)
 3. 合同会社エス・ブイ北陸 (2021年 12月)
 4. 株式会社タイガー (2021年 12月)
 5. 株式会社ジャパンビバレッジ (2021年 12月)
 6. サントリービバレッジサービス株式会社 (2021年 12月)
 7. 株式会社ベスト飲料 (2022年 1月)
 8. 株式会社バブリック・ベンディング・サービス (2022年 3月)

- メーカー正会員
 1. サントリービバレッジソリューション株式会社 (2021年 12月)

- 賛助会員
 1. 丸紅食品株式会社 (2021年 4月)
 2. 森永乳業株式会社 (2022年 3月)

2. 2021年度期末現在 本部正会員数 (運営正会員・商権正会員・メーカー正会員)

支 部 名	正 会 員 数	支 部 名	正 会 員 数
北 海 道	5	北 陸	10
東 北	13	関 西	20
関 東 甲 信 越	49	中 四 国	11
東 海	14	九 州	9

Ⅲ. 本 部 総 会

◆ 一般社団法人 日本自動販売協会 第 2 回 定時総会

* 2021 年 5 月 27 日(木曜日)・・・於:品川プリンスホテルメインタワー15 階「トパース 15」

* 正会員総数 123 社、出席正会員数 112 社(本人出席 30 社、委任状出席 82 社)

* 議案ならびに議決結果

第 1 号議案	2020 年度 事業報告承認の件	(原案どおり可決承認)
第 2 号議案	2020 年度 収支報告承認の件	(原案どおり可決承認)
第 3 号議案	2021 年度 事業計画承認の件	(原案どおり可決承認)
第 4 号議案	2021 年度 収支予算承認の件	(原案どおり可決承認)
第 5 号議案	理事退任に伴う後任理事の選任件	(原案どおり可決承認)

Ⅳ. 役 員 会(理事会)

◆ 第 1 回 2021 年 4 月 9 日(金曜日)・・・於:ホテルメルパルク東京(出席者 23 名)

- ① 2020 年度 収支実績の件
- ② 2021 年度 収支予算の件
- ③ 2021 年度 本部定時総会、支部総会の件
- ④ 理事の退任に伴う後任候補者に関する件
- ⑤ 自販機 RB 業務・コスト削減の取組みの件
- ⑥ 新 500 円硬貨対応ステッカー貼付活動の件
- ⑦ 日経 SDGsフォーラム 特別シンポジウムの協賛の件
- ⑧ 支部活動のお願いの件
- ⑨ 日本自動販売協会 物流標準モデルに関する件
- ⑩ 飲料自販機キャッシュレス調査レポート
- ⑪ JAMA 推奨電子マネーの件
- ⑫ その他 報告事項

◆ 第 2 回 2021 年 7 月 9 日(金曜日)・・・於:ホテルメルパルク東京(出席者 22 名)

- ① 自販機 RB 実行計画の件
- ② 飲料自販機 : PET ボトル商品の販売推奨に関する業界指針の件
- ③ 適正販売価格の件
- ④ 働き方改革の取組みの件
- ⑤ 本部事務所移転の件
- ⑥ 収益認識に関する会計基準に則った業界指針の件
- ⑦ 支部活動のお願いの件
- ⑧ 2022 年 2 月 4 日 理事会の開催内容の件
- ⑨ その他 報告事項
- ⑩ 自販機リサイクルボックスに係わる広報活動についてのご説明

◆ 第3回 2021年10月22日(金曜日)・・・於:ホテルメルパルク東京(出席者20名)

- ① 上半期の重要決議事項・確認事項の件
- ② 自販機RBに係わる業界活動の件
- ③ 収益認識に関する会計基準を契機とした標準的取引への変更活動の件
- ④ 2022年度：本部主催会議運営方針の件
- ⑤ 支部事務局業務削減の件
- ⑥ 公明党衆議院議員総選挙支援の件
- ⑦ 2022年度 新年賀詞交歓会の件
- ⑧ 2021年度 上半期収支報告の件
- ⑨ その他 報告事項
- ⑩ 働き方改革：業界の認知向上、ルート人材確保の施策

◆ 第4回 2022年2月4日(金曜日)・・・於:ホテルメルパルク東京(出席者22名)

- ① 2022年度 事業計画の件
- ② 2022年度 本部主催会議の開催日程に関する件
- ③ 理事の退任に伴う後任候補者に関する件
- ④ 自販機RBに係る業界活動の件
- ⑤ 自販機:ペットボトル販売中止に係わる業界活動の件
- ⑥ 公明党参議院選挙支援の件
- ⑦ 支部長選任に関する内規の件
- ⑧ キャッシュレス調査の件
- ⑨ その他 報告事項

V. 委員会

【食品衛生委員会】

本委員会は、食品衛生に関する基本方針の策定、自主品質検査等の諸施策の推進、厚生労働省を始めとする関係官公庁に対する食品衛生に関する意見具申と陳情を通じて、食品衛生の向上に資することを目的とする。

本委員会は、カップ式自販機の価値訴求の取り組みの基本計画策定の役割を担うものとする。

- 委員長： 荻原理事(株式会社ジャパンビバレッジ)
- 委員(順不同)：株式会社アベックス / 株式会社ジャパンビバレッジ
ナショナル・ベンディング株式会社 / トーヨーベンディング株式会社
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社

■ 委員会の開催

- ◇ 第1回 2021年8月27日(金曜日)・・・WEB会議(出席者9名)
 - ① 2021年度自主品質検査の件
 - ② カップ式自販機に係る改正食品衛生法施行後の課題の件
 - ・ 厚生労働省:食品衛生法の一部を改正する法律及び改正政省令について
 - ・ 営業許可手数料及び営業許可期間の件
 - ③ 厚生労働省:業務委託の件
 - ④ その他情報交換

- ◇ 第2回 2020年12月10日(金曜日)・・・WEB会議(出席者8名)
 - ① 2021年度自主品質検査の総括
 - ② 2022年度の自主品質検査に関する件
 - ③ 施設基準の平準化実態把握調査の報告
 - ④ その他情報交換

【事業推進委員会】

本委員会は、支部役員会と連携し、全国的視野に立ち、公正な競争体制確立の基本方針・実行計画の策定、支部では処理できない案件の対応を通じて、業界の収益率向上に資することを目的とする。

本委員会は、行政機関に対する陳情活動の実行計画および一般競争入札のモデル陳情書等の策定を通じて、行政機関の適正な入札確立の役割を担うものとする。

本委員会は、ルート人材の採用・定着の取り組みの実行計画策定および推進の役割を担うものとする。

- 委員長： 新井副会長(サントリーフーズ株式会社)
- 副委員長： 宮崎理事(ダイドードリンコ株式会社)
- 委員(順不同)： 各支部 事業推進委員長 / アサヒ飲料株式会社 / 株式会社アベックス
ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社 / キリンビバレッジ株式会社
株式会社伊藤園 / 株式会社ジャパンビバレッジ
ナショナル・ベンディング株式会社 / 大塚ウェルネスベンディング株式会社
サントリーフーズ株式会社 / コカ・コーラホトラーズジャパン株式会社

■ 委員会の開催

- ◇ 第1回・・・2021年6月9日(水曜日)・・・於:ホテルメルパルク東京(出席者19名)
 - ① 自販機RB実行計画の件 ◇ 自販機RBに係わる業界指針
 - ② 自販機RBへの不法投棄に対する活動の強化について
 - ③ 飲料自販機：PETボトル商品の販売推奨に関する業界指針の件
 - ④ 働き方改革の取組みの件
 - ⑤ 収益認識に関する会計基準変更に則った業界指針の件
 - ⑥ 新500円硬貨発行に係る業界指針の件
 - ⑦ 悪質ブローカーの件

- ◇ 第2回・・・2021年9月10日(金曜日)・・・於:ホテルメルパルク東京(出席者20名)
 - ① 2021年度:自販機リサイクルボックス活動
 - ② 2021年度上半期:理事会の重要決議事項

- ③ 働き方改革の取組みの件 ⇨ 談広告の企画進捗説明
- ④ 収益認識に関する会計基準に則った業界指針の件(確認・情報交換)
- ⑤ 悪質ブローカーの件

◇ 第3回・・・2021年11月10日(水曜日)・・・WEB会議(20名)

- ① 自販機RB活動
 - ・自販機RB陳情活動
 - ・自販機RB法令遵守事項
 - ・自販機RB業界統一活動
- ② 働き方改革の取組みの件 ⇨ 談広告の企画進捗説明
- ③ 収益認識に関する会計基準に則った業界指針の件(確認・情報交換)
- ④ 悪質ブローカーの件
- ⑤ 成功事例共有のお願い

◇ 第4回・・・2022年3月11日(金曜日) 於:ホテルメルパルク東京(出席者22名)

- ① 2022年度事業計画に関する件
- ② 2022年度本部主催会議の開催日程に関する件
- ③ 自販機RBに係る業界活動の件
- ④ 自販機:ペットボトル販売中止に係わる業界活動の件
- ⑤ 収益率向上の取組みの件
- ⑥ 参議院選挙における公明党団体推薦の件
- ⑦ 収益認識に関する会計基準変更に関する業界指針の件
- ⑧ 悪質ブローカーの件

【広報総務委員会】

本委員会は、事務局相互の意思疎通を通じて、本部・支部の業務運営の円滑化に資することを目的とする。

本委員会は、協会が行う広報活動及び新規会員の入会促進活動についての支部活動における実行・推進の役割を担うものとする。

- ・委員長：井内専務理事
- ・委員：各支部事務局長

■ 委員会の開催

◇ 第1回・・・2021年9月3日(金曜日) WEB会議(出席者11名)

- ① 2021年度自主品質検査に関する件
- ② 2022年度以降の支部給付金の基本的な考え方
- ③ 支部事務局業務の削減の件
- ④ 支部定期総会に関する件
- ⑤ 理事会決議事項の確認
- ⑥ その他

◇ 第2回…2022年1月28日(金曜日) WEB会議(出席者11名)

- ① 2022年委員会ミッション
- ② 理事会審議事項
- ③ 2022年度 支部活動交付金に関する件
- ④ 2022年度 支部事務局業務の削減の件
- ⑤ 2022年度 自販機RB対応戦略の件
- ⑥ 2022年度 自販機PET販売中止対応戦略の件
- ⑦ 公明党参議院選挙団体推薦の件
- ⑧ その他報告事項

【システム委員会】

本委員会は、キャッシュレス決済比率の拡大を見据え、電子マネー(キャッシュレス)決済システムの共同化を通じて、自販機のお客様支持拡大に資することを目的とする。

本委員会は、清涼飲料自販機関連システム(Iot等)全般の共同化、標準化を通じて、業界の生産性向上とコストダウン実現の役割を担うものとする。

・ 委員長:井内専務理事

・ 運営委員(順不動)

株式会社アベックス / アサヒ飲料株式会社 / 株式会社伊藤園

キリンビバレッジ株式会社 / サントリービバレッジソリューション株式会社

ダイドードリンコ株式会社 / ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社

・ 技術部会メンバー

株式会社アベックス / アサヒ飲料株式会社 / 株式会社伊藤園

キリンビバレッジ株式会社 / サントリービバレッジソリューション株式会社

ダイドードリンコ株式会社 / ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社

■ 技術部会の開催

◇ 第1回…2021年9月30日(木曜日) WEB会議(出席者11名)

VI. 2021 年度 優秀社員表彰者 (敬称略)

支部	会社名	氏名	所属	支部	会社名	氏名	所属
北海道	株式会社アベックス	斎藤 貴史	北海道支社 札幌営業所 業務係	東海	株式会社アベックス	小島 哲也	中部第一支社 豊田支店 スーパールートセールス
	株式会社伊藤園	前田 浩佑	札幌南部支店		ココ・コーラ ボトラーズジャパン ベンディング株式会社	中本 貴士	愛知三河事業所 幸田セールスセンター セールスパーク
	株式会社ジャパンビバレッジ	長澤 敦	北海道東北支社 係長		ココ・コーラ ボトラーズジャパン ベンディング株式会社	和久田 亮太	静岡西営業所 浜松セールスセンター シニアセールスパーク
	北海道ベンディング株式会社	美馬 和也	オペレーション統括本部 オペレーション三部 岩見沢事業所 統括リーダー		サントリービバレッジサービス株式会社	杉原 直樹	東海・北陸営業本部 浜松支店 ルートマネージャー
東北	株式会社アベックス	松葉 敬史	東北支社 盛岡営業所 営業所長	タケショウ株式会社	奥村 泉	名古屋営業所 マネージャー	
	ココ・コーラ ボトラーズジャパン ベンディング株式会社	河井 亨	仙台事業所 仙台セールスセンター セールスパーク	トヨーベンディング株式会社	松本 絵美	経理課 兼 事務センター長	
	サントリービバレッジサービス株式会社	吉田 佑	東北営業本部 開発1部	株式会社コーシン	酒井 啓行	福井営業所 スーパーバイザー	
	ダイドードリンコ株式会社	佐々木 優	ダイドービバレッジサービス株式会社 仙台営業所	株式会社ベネフレックス	松田 皇介	パリエウリエーション北陸エリア推進部 プロバイディングマネージャー	
	株式会社ミチノク	菅原 政夫	仙台支店 支店長	北陸ココ・コーラボトリング株式会社	畑 三津雄	富山リフレッシュメントサービス部 リフレッシュメントサービスマネージャー	
	みちのくキャンティーン株式会社	成田 芳正	花北営業所 オペレーションリーダー	株式会社アベックス西日本	西 一樹	関西第二支社 和歌山営業所 営業所長	
関東甲信越	株式会社アベックス	番地 昭太	関東第二支社 宇都宮営業所 所長	関西キリンビバレッジサービス株式会社	矢野 雄介	姫路西支店 オペレーション担当	
	株式会社伊藤園	前垣内 達哉	市原支店	株式会社関西コーヒー	赤井 英隆	自動販売機事業部 販売3課 課長代理	
	ナショナル・ベンディング株式会社	松川 洋平	営業第七部 日立営業所 所長	株式会社近畿自動販売機サービス	井上 健	ルート営業部 サービススタッフ	
	三本珈琲株式会社	飯田 真吾	本社営業本部 営業二課 課長	ココ・コーラ ボトラーズジャパン ベンディング株式会社	角 宗樹	西院事業所 セールスパーク	
	株式会社ベネフレックス	小松 佑起	松本営業所 諏訪出張所 チームリーダー	ダイドードリンコ株式会社	丸橋 雄一	ダイドービバレッジサービス株式会社 大阪中央営業所 リーダー	
	株式会社レイカ	柴田 昇	自販機営業部 ルート営業課	樋口鉱泉株式会社	清原 浩司	営業部 課長	
	株式会社和光ベンディング	連藤 恭平	長岡支店 ルートサービス部 副キャプテン	株式会社アベックス西日本	山本 敏之	中国第二支社 山口西営業所 所長	
	ココ・コーラ ボトラーズジャパン ベンディング株式会社	久保田 奏斗	関東第一地区部 埼玉西営業所 川越SC セールスパーク	ココ・コーラボトラーズジャパン株式会社	岡色 久美子	南予事業所 宿毛駐在 セールスパーク	
九州	株式会社パブリック・ベンディング・サービス	木山 元宏	九州第一統括部 担当部長 兼 福岡支店 店長	沖縄サンボッカ株式会社	桃原 一誓	営業統括部 統括課長	
	ココ・コーラ ボトラーズジャパン ベンディング株式会社	武部 大樹	筑紫事業所 セールスパーク				

■ 各支部 定期総会の開催状況 (兼 優秀社員表彰式)

※ 2021 年度 各支部定期総会につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い 関東甲信越支部・東海支部・中四国支部の 3 支部のみ開催致しました。

その他の支部につきましては、中止となりましたので優秀社員表彰の賞状および記念品は、選出されました各会員様のご指定の場所へ各支部事務局長よりお届け致しました。

Ⅶ. 「清涼飲料自販機協議会」活動

- JAMA運営委員(順不動)
 - ・株式会社アベックス
 - ・株式会社ジャパンビバレッジ
 - ・サントリービバレッジソリューション株式会社
 - ・FVジャパン株式会社
 - ・株式会社八洋

- 運営委員会の開催(於:新型コロナウイルスの影響で全て WEB 会議)
 - ① 2021年 6月 29日(火曜日)
 - ② 2021年 9月 28日(火曜日)
 - ③ 2021年 12月 21日(火曜日)
 - ④ 2022年 3月 22日(火曜日)

- 【自販機リサイクルボックスワーキンググループ】の実施
(於:新型コロナウイルスの影響で全て WEB 会議)
自販機リサイクルボックスにおける課題を共有し業界の方向性を合意したうえで実行可能な解決策を策定する事を目的として発足。
2020年度 第1回 2021年 1月 26日(火曜日)からの継続
第2回 2021年 2月 25日(火曜日)
第3回 2021年 3月 22日(月曜日)
2021年度 第4回 2021年 4月 27日(火曜日)
第5回 2021年 5月 25日(火曜日)
第6回 2021年 6月 29日(火曜日)
第7回 2021年 7月 27日(火曜日)
第8回 2021年 8月 24日(火曜日)
第9回 2021年 9月 28日(火曜日)

- 【新機能リサイクルボックス業界統一仕様開発プロジェクト】の実施
(於:新型コロナウイルスの影響で全て WEB 会議)
「回収効率と回収品質の向上」「費用の削減」「統一リサイクルボックスを通じた社会への業界取組みのアピール」等の効果を期待して実施した。
第1回 2021年 11月 30日(火曜日)
第2回 2021年 12月 21日(火曜日)
第3回 2022年 1月 25日(火曜日)
第4回 2022年 3月 7日(月曜日) 現在、継続中

- 【エコプロダクツ 2021】
 - ・新型コロナウイルスの影響により出展中止

以上

2021年度 決算関係書類

財 産 目 録

貸 借 対 照 表

収 支 計 算 書

損 益 計 算 書
(正味財産増減計算書)

監 査 報 告 書

財 産 目 録

2022 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

摘 要		前 期	当 期
(資産の部)			
現金		0	0
普通預金	みずほ銀行 新橋中央支店	49,601,792	64,524,043
定期預金	みずほ銀行 新橋中央支店	10,000,000	10,000,000
事務所保証金	ひのき屋ビル3F(22坪)	2,665,584	0
立替金		0	0
前渡金		14,941,844	0
未収金		0	1,610,400
資 産 合 計		77,209,220	76,134,443
(負債の部)			
預り金	社会保険料	191,460	0
	源泉税	0	193,858
	雇用保険	0	0
	住民税	0	68,200
仮受金		0	0
前受金		0	150,000
退職給与引当金	期末残高	5,934,000	7,221,000
負 債 合 計		6,125,460	7,633,058
差 引 正 味 財 産		71,083,760	68,501,385

貸 借 対 照 表

2022 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

資産の部			負債・資本の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	前 期	当 期		前 期	当 期
現金	0	0	預り金	191,460	262,058
普通預金	49,601,792	64,524,043	仮受金	0	0
定期預金	10,000,000	10,000,000	前受金	0	150,000
事務所保証金	2,665,584	0	退職給与引当金	5,934,000	7,221,000
前渡金	14,941,844	0	次期繰越金額	71,083,760	68,501,385
立替金	0	0	(前期繰越金額)	52,845,140	71,083,760
未収金	0	1,610,400	(当期収支差額)	18,238,620	△ 2,582,375
合 計	77,209,220	76,134,443	合 計	77,209,220	76,134,443

収 支 計 算 書

自：2021年 4月 1日
至：2022年 3月 31日

(単位:円)

収入の部			支出の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	予 算	当 期		予 算	当 期
正会員会費	42,850,000	43,391,000	事業費	7,650,000	22,576,523
			支部活動費(交付金)	10,590,000	11,190,000
賛助会員会費	10,500,000	10,752,500	給与手当	18,291,000	16,990,000
			福利厚生費	3,174,000	3,099,411
減免額	△ 9,590,000	△ 9,590,000	会議費	1,800,000	1,471,939
			旅費・交通費	4,000,000	2,856,319
受取利息	1,000	834	印刷費	0	0
			交際費	50,000	0
会員支援事業	0	3,510,410	消耗品費	750,000	924,944
			図書費	150,000	143,594
収益事業	3,000,000	3,549,920	通信費	300,000	302,144
			関係団体負担金	100,000	99,500
退職給与引当金取崩	0	0	借室料	4,404,000	3,241,144
			管理費	1,440,000	543,497
雑収入(公的助成金)	0	9,888,000	水道光熱費	190,000	151,558
			リース料	770,000	770,660
雑収入(支部からの戻り)	0	7,167,328	租税公課	500,000	405,127
			雑費	250,000	156,434
			退職給与引当金繰入	1,287,000	1,287,000
			雑損失	0	0
			退職給与金	0	0
			業務委託費	1,200,000	1,200,000
			本部移転費	4,000,000	3,842,573
小 計	46,761,000	68,669,992	小 計	60,896,000	71,252,367
前期繰越収支差額	52,845,140	71,083,760	(当期収支差額)	△ 14,135,000	△ 2,582,375
			次期繰越金額	38,710,140	68,501,385
合 計	99,606,140	139,753,752	合 計	99,606,140	139,753,752

2021年度損益計算書(正味財産増減計算書)

単位:円

項目	当年度	前年度	増減	備考
I. 正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
・正会員会費	43,391,000	43,393,000	△ 2,000	
・賛助会員会費	10,752,500	10,837,500	△ 85,000	
・会費減免額	-9,590,000	0	△ 9,590,000	
・公的助成金収入	9,888,000	5,500,000	4,388,000	
・会員支援事業	3,510,410			
・収益事業	3,549,920	3,503,280	46,640	
・受取利息	834	1,579	△ 745	
・雑収入(その他収入)	7,167,328	0	7,167,328	
・活動費調整額	0	11,619,462	△ 11,619,462	
・退職給与引当金取崩	0	2,800,000	△ 2,800,000	
・寄付金収入	0	0	0	
			0	
経常収益計	68,669,992	77,654,821	△ 8,984,829	①
(2)経常費用				
◇管理費用計	54,751,682	46,557,541	8,194,141	
・事業費	15,803,565	7,442,844	8,360,721	
・活動費	11,190,000	10,574,000	616,000	
・給与手当	12,742,500	13,717,873	△ 975,373	
・退職給与金	0	2,100,000	△ 2,100,000	
・福利厚生費	2,324,558	2,431,646	△ 107,088	
・会議費	0	0	0	
・旅費交通費	2,427,871	1,421,341	1,006,530	
・印刷費	0	0	0	
・交際費	0	0	0	
・消耗品費	693,708	1,209,316	△ 515,608	
・図書費	143,594	139,733	3,861	
・通信費	226,608	234,620	△ 8,012	
・関係団体負担金	99,500	99,500	0	
・本部賃借料	2,430,858	3,298,653	△ 867,795	
・本部管理費	407,623	1,079,001	△ 671,378	
・本部光熱費	113,669	134,626	△ 20,957	
・リース料	577,995	291,458	286,537	
・雑費	117,326	199,525	△ 82,199	
・租税公課	405,127	18,155	386,972	
・雑損失	0	0	0	
・退職給与引当金取崩	965,250	965,250	0	
・業務委託費	1,200,000	1,200,000	0	
・本部移転費用	2,881,930	0	2,881,930	
◇事業費計	16,500,685	12,858,660	3,642,025	
・事業費	6,772,956	3,189,790	3,583,166	
・給与手当	4,247,500	4,572,625	△ 325,125	
・退職給与金	0	700,000	△ 700,000	
・福利厚生費	774,853	810,549	△ 35,696	
・会議費	1,471,939	864,055	607,884	
・旅費交通費	428,448	250,825	177,623	
・印刷費	0	0	0	
・消耗品費	231,236	403,105	△ 171,869	
・通信費	75,536	78,207	△ 2,671	
・本部賃借料	810,286	1,099,551	△ 289,265	
・本部管理費	135,874	359,667	△ 223,793	
・本部光熱費	37,890	44,875	△ 6,985	
・リース料	192,665	97,153	95,512	
・雑費	39,109	66,508	△ 27,399	
・雑損失	0	0	0	
・退職給与引当金取崩	321,750	321,750	0	
・本部移転費用	960,643	0	960,643	
経常費用計	71,252,367	59,416,201	11,836,166	②
当期経常増減額	-2,582,375	18,238,620	△ 20,820,995	①-②
2. 経常外増減の部				
(1)営業外収益				
・営業外収益	0	0	0	・配当金、その他営業外収入
営業外収益計	0	0	0	
(2)営業外費用				
・営業外費用	0	0	0	・支払利息、その他営業外費用
営業外費用計	0	0	0	
当期経常増減額	-2,582,375	18,238,620	△ 20,820,995	①-②
◇当期一般正味財産増減額	-2,582,375	18,238,620	△ 20,820,995	①-②
◇一般正味財産期首残高	71,083,760	52,845,140	18,238,620	・前期繰越金
◇一般正味財産期末残高	68,501,385	71,083,760	△ 2,582,375	
II 指定正味財産増減の部				
○当期指定正味財産増減額	0	0	0	※公益法人(寄付、国等指定補助金等)
○指定正味財産期首残高	0	0	0	※公益法人(寄付、国等指定補助金等)
○指定正味財産期末残高	0	0	0	※公益法人(寄付、国等指定補助金等)
III 正味財産期末残高	68,501,385	71,083,760	△ 2,582,375	・貸借対照表の次期繰越金・財産目録の正味財産

以上のとおり提出いたします。

2022年4月8日

一般社団法人 日本自動販売協会

会 長	森 吉 平
副 会 長	新 井 啓 一
副 会 長	藤 原 義 樹
専務理事	井 内 邦 俊
理 事	加 藤 義 夫
理 事	山 田 雄 亮
理 事	井 辻 秀 剛
理 事	澤 田 禎 彦
理 事	近 藤 清
理 事	安 藤 茂 弘
理 事	久 保 健 一
理 事	筈 井 昌 美
理 事	稲 葉 通
理 事	早 川 等
理 事	荻 原 康 孝
理 事	池 田 和 孝
理 事	高 橋 勝 博
理 事	藤 田 孝 二
監 事	佐 野 達 彦
監 事	大 堀 健 一

監査報告書

一般社団法人 日本自動販売協会

会長 森 吉平 殿

2021年度(2021年4月1日から2022年3月31日まで)の財産目録、貸借対照表、および収支計算書を会計に係る帳簿、明細書類等により監査した結果、適法かつ正確であることを認めます。

2022年4月8日

一般社団法人 日本自動販売協会

監事 佐野 達彦 

監事 大堀 健一 

□ 第3号議案…審議事項③

2022 年度事業計画(案)

1. 組織強化事業

- ① 新規会員の入会促進活動 : 新規会員の戦略的・計画的な拡大活動の実行
- ② 本部賛助会員サービス拡充 : 賛助会員サービス拡充による会員支援活動の強化
- ③ 新共同事業の実行 : 自販機OPの全国団体としての強みを活用した共同購買の実行

2. 委員会・部会活動

(1) 広報総務委員会

- ① 新規会員の入会促進活動 : JAMA推奨電子マネー導入の非会員企業への活動
- ② 支部活動の活性化の実現 : 支部役員会の更なる機能拡充及び支部エリア会議の定着
- ③ 支部の事務局業務の生産性向上の実現 : 支部事務局業務の標準化、本部への移管

(2) 食品衛生委員会

- ① カップ式自販機自主品質検査の実行 : 自主品質検査の内容・方法・時期の継続
- ② カップ式自販機の厚労省等への陳情 : 地方自治体の営業届出運用ルールの標準化及び高速道路、地下施設等の屋内施設基準に係わる陳情(継続)

(3) 事業推進委員会

- ① ガイドラインの制定(改訂)、実行 : 業界の収益率向上に繋がるガイドライン実行へ集中
 - 【重点課題】:自販機RBの異物混入問題、ペットボトル商品の排除(販売中止)。
- ② ガイドラインの整備及び周知の体制確立 : ガイドライン一覧表の作成(HP掲載等)
- ③ 行政機関に対する陳情活動の実行 : 一般競争入札のモデル陳情書・要請文書の策定
- ④ ルート人材確保の取組みの実行 : 働き方改革に繋がるガイドラインの制定⇒自販機RB
- ⑤ 安全環境部会(継続)
 - 節電・地球温暖化対策、防災対策、景観対応、協会による3R活動の啓発
 - 自販機安全据付設置の遵守 : 「自販機安全据付設置」の実行計画の遂行

(4) システム委員会

- ① キャッシュレス対策の推進 : JAMA推奨電子マネーの高機能、低価格の実現(継続)
- ② 自販機関連システムの共同化・標準化の検討 : 業界団体との連携強化

3. 業界活動

- ① 「清涼飲料自販機協議会」の共同運営と業界連携強化(継続)
- ② 関係行政機関に対する自販機に係る具申と要請(継続)
- ③ 自販機RBに係る活動の更なる強化 : 2022年度に成功事例を創る
 - 「業界団体・環境省・地方自治体の自販機RB問題解決の協議会」発足
 - 上記の協議会主導によるターゲット市区町村の異物低減活動の実行⇒水平展開
 - 業界統一活動の実行 : 業界内外の啓発活動、新機能統一仕様RB導入(10月)
- ④ 「自販機:ペットボトル商品の排除(販売中止)」への活動強化 : 業界協働の活動開始
- ⑤ 自販機の価値向上の活動 : 2020年度調査結果をもとに実行計画の策定

4. 福利厚生事業

- ① 自販業50年及び25年会員の永年営業表彰(継続)
- ② 優秀社員表彰 : 規定に則った運営(継続)
- ③ 会員に対する慶弔見舞(継続)

5. その他

- ① 業界の認知度向上の取組みは外部支援企業を活用し実行する(公的助成金が前提)
- ② 改鑄・改刷委員会 : 新500円硬貨及び新1000円(2024年)の対応検討。

□ 第4号議案・・・審議事項④

2022(令和4)年度 収支予算(案)

自：平成 2022 年 4 月 1 日
至：平成 2023 年 3 月 31 日

(収入の部)

(単位:円)

科 目	2021年度 実績	2022年度 予算案	差 引	備 考
前期繰越金額	71,083,760	68,501,385	△ 2,582,375	
正会員会費	43,391,000	43,250,000	△ 141,000	132 社 ※2022年4月1日現在
賛助会員会費	10,752,500	10,950,000	197,500	40 社 ※2022年4月1日現在
減免額	-9,590,000	0	0	
受取利息	834	1,000	166	
会員支援事業	3,510,410	540,000	△ 2,970,410	
収益事業	3,549,920	3,000,000	△ 549,920	
退職金給与引当金取崩	0	0	0	
雑収入	9,888,000	0	△ 9,888,000	
雑収入(支部からの戻り)	7,167,328	0	△ 7,167,328	
小 計	68,669,992	57,741,000	△ 10,928,992	
合 計	139,753,752	126,242,385	△ 13,511,367	

(支出の部)

(単位:円)

科 目	2021年度 実績	2022年度 予算案	差 引	備 考
事業費	17,690,445	6,550,000	△ 11,140,445	総会、自主品質検査、自販機協議会、表彰、協議会、 広告宣伝費、その他
会員活動	4,886,078	7,732,000	2,845,922	
支部活動費(交付金)	11,190,000	17,360,000	6,170,000	
給与手当	16,990,000	16,990,000	0	本部事務局員
福利厚生費	3,099,411	3,100,000	589	法定福利費、事務局員健康診断、慶弔見舞金
会議費	1,471,939	1,650,000	178,061	
旅費・交通費	2,856,319	4,000,000	1,143,681	支部旅費(予算移管)、通勤費含む
印刷費	0	0	0	
交際費	0	50,000	50,000	
消耗品費	924,944	900,000	△ 24,944	コピー代、その他事務用品
図書費	143,594	165,000	21,406	
通信費	302,144	300,000	△ 2,144	NTT、切手、ヤマト
関係団体負担金	99,500	100,000	500	日本食品衛生協会、社会保険協会
本部借室料	3,241,144	4,740,000	1,498,856	395×12
本部管理費	543,497	0	△ 543,497	
本部光熱費	151,558	160,000	8,442	16×12
リース料	770,660	1,200,000	429,340	保守料、PC、共有ドライブ、複合機、電話機、HP
租税公課	405,127	500,000	94,873	法人税
雑費	156,434	200,000	43,566	振込手数料他、ネットバンキング
退職給与引当金繰入	1,287,000	1,287,000	0	
雑損失	0	0	0	
退職給与金	0	0	0	
業務委託費	1,200,000	1,200,000	0	弁護士100×12
※本部移転関係費用	3,842,573	0	△ 3,842,573	※2021年度の限定発生費用
小 計	71,252,367	68,184,000	△ 3,068,367	
当期収支差額	△ 2,582,375	△ 10,443,000	7,860,625	
次期繰越金額	68,501,385	58,058,385	△ 10,443,000	
合 計	139,753,752	126,242,385	△ 13,511,367	

□ 第5号議案・・・審議事項⑤

一般社団法人「日本自動販売協会」理事選任案（敬称略）

JAMA役職	氏名	所属会社	所属会社役職
会長	森 吉平	株式会社アベックス	代表取締役社長
副会長	清水 靖久	サントリービバレッジソリューション株式会社	取締役副社長
副会長	馬場 隆英	コカ・コーラ ボトラーズジャパンベンディング株式会社	代表取締役社長
専務理事	井内 邦俊	協会本部	
理事/北海道支部長	山田 雄亮	北海道コカ・コーラボトリング株式会社	取締役 営業統括本部長
理事/東北支部長	加藤 義夫	株式会社サン・ベンディング東北	代表取締役
理事/関東甲信越支部長	久保 健一	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	ベンディングエリア営業本部 東京地区統括部長
理事/東海支部長	稲葉 通	サントリービバレッジソリューション株式会社	東海・北陸第一支社 支社長
理事/北陸支部長	井辻 秀剛	北陸コカ・コーラボトリング株式会社	代表取締役社長
理事/関西支部長	佐藤 一明	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	ベンディング近畿地区統括部 地区統括部長
理事/中四国支部長	竹中 利文	ダイドー・タケナカベンディング株式会社	代表取締役社長
理事/九州支部長	安藤 茂弘	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	ベンディングエリア事業本部 九州地区統括部長
理事	玉家 浩一	株式会社伊藤園	営業統括管理本部 本部長
理事	筈井 昌美	日本コカ・コーラ株式会社	ベンディングオペレーションズ ディレクター
理事	早川 等	アサヒ飲料株式会社	常務執行役員 自販機事業本部 本部長
理事	澤田 禎彦	キリンビバレッジ株式会社	執行役員 直販事業部長
理事	佐藤 修二	ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社	取締役執行役員 営業本部 本部長
理事	大河内 昭博	サントリーフーズ株式会社	広域自販機営業本部 部長
監事	佐野 達彦	FVジャパン株式会社	代表取締役社長
監事	大堀 健一	ダイドードリンコ株式会社	販売統括部チーフマネージャー 兼 ダイドービバレッジサービス株式会社 代表取締役社長

以上20名

● 支部事務局一覧

支部名	区 域	事務局長
北海道	北海道	藤山 徹
東 北	青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県	伏見 芳則
関東 甲信越	栃木県、茨城県、群馬県、新潟県、長野県、埼玉県、東京都、千葉県、山梨県、神奈川県	相澤 和男
東 海	静岡県、愛知県、三重県、岐阜県	小澤 康豊
北 陸	富山県、石川県、福井県	岡野 裕次
関 西	滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、兵庫県、和歌山県	斉藤 龍一
中四国	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県 徳島県、高知県、愛媛県	上田 榮三
九 州	福岡県、大分県、長崎県熊本県、宮崎県、佐賀県 鹿児島県、沖縄県	草場 雅哉

一般社団法人

日本自動販売協会

JAPAN AUTOMATIC MERCHANDISING ASSOCIATION

〒108-0014 東京都港区芝五丁目 29 番 20 号 クロスオフィス三田 409

TEL : 03-6435-7821

FAX : 03-6435-7822

E-mail : info@jama-vm.com

HP : www.jama-vm.com

